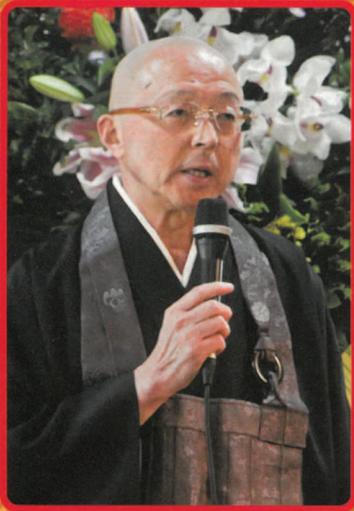


第14回

# テレホン法話ライブ



法話 早坂 文明



ピアノ 伊藤 智哉

## 3分間 心のティータイム

いつもは電話で聴いていただいている「テレホン法話」を  
本堂でお茶を飲みながら 生で聴いてみませんか  
密は密なりに虹を架け合い  
自粛は自粛なりの花を咲かせましょう  
ピアノ演奏にのせて 震災からコロナまでの  
抹香臭くない仏の教えを語ります  
特別ゲストは すっつぶ三味線の若葉舞さん  
豪快な演奏と華やかな歌声をお楽しみください

虹と花のストーリー



さわ  
—法話とピアノで茶話やかに—



御詠歌 岡崎ひみ子



すっつぶ三味線  
若葉 舞

法話

- 「月見草」
- 「ゾウさんの縁」
- 「修行僧とコロナ」
- 「涙の跡」
- 「ヒマワリの夏」
- 「レインボーフラワー」
- 「虹梁」
- 「その始まり」

10/25(日) 午後2時

徳本寺(山元町坂元)

入場無料

徳本寺テレホン法話  
【問い合わせ】

ミヤギのイーブイブ  
0223-38-1717  
0223-38-0320

徳本寺

<http://www.tokuhonji.jp/>

●口 上●

徳本寺では、電話で法話を聴くことができるテレホン法話を開設しております。  
33年間10日に1度(1日・11日・21日)話題を替えて休まず続けてきました。

テレホン法話を聴いていただいている全国の方のご支援もあり、東日本大震災から9年の今年3月11日に徳本寺の末寺の徳泉寺が復興しました。大津波ですべてが流されたものの、「苦節9年」を経て「はがき一文字写経」の功德で再建できました。寺院は、葬儀や法事の勤めは勿論のこと、仏の教えを学んだり、身近に体験できる説法の道場でもあります。新本堂でこれから仏道的一端を展開しようという矢先に、新型コロナウイルスの感染が世界中を襲いました。大津波の災禍から立ち直りかけていたところに、コロナ感染の波が来るとは予想だにしないことでした。

津波もコロナもそれまでの日常を一変させました。誰もがうろたえました。しかし、心まで見失うことのないようにという願いを込めて、テレホン法話は発信し続けてきました。3密・自粛・ステイホームには、うってつけの伝道手段と信じてのことです。

そして今、「新しい日常」を模索しつつも、「変わらぬ日常」の大切さや良さを見直すべく、テレホン法話ライブを開催致します。ピアノ演奏をバックにテレホン法話を直接お聴きいただくものです。法話の内容に即した映像も流れ、御詠歌のお唱えもあります。

目と耳で感得して下さい。

実際のテレホン法話は3分間という制約の中でお話しておりますので、それなりの内容です。

テレホン法話ライブでは、3分間では伝えきれなかったことや、

裏話を含めた「本音トーク」を含めて、お話致します。

本堂という非日常の空間で、お茶を飲みながら、ゆったりとした気分でご参加下さい。

合 掌

徳本寺住職 早坂文明

【若葉 舞(わかば まい)プロフィール】

宮城県登米市出身。新日本舞踊を母(若葉流家元 若葉真希)の指導の下、幼少期から始め、中学2年の時名取を取得し、2014年筆頭師範を取得した。

2014年すこっぷ三味線に魅了され、2017年青森県の五所川原で開催された第11回津軽すこっぷ三味線世界大会で優勝。2016年祖母(大森とよみ)の歌った『東北新幹線音頭』『米ぶし』にてCDデビュー。

「はがき一文字写経」

徳本寺の末寺である徳泉寺(笠野)は、大津波により伽藍・仏具等はすべて流出。しかし、本尊さまだけは奇跡的に無事発見されました。人々の支えになろうという一心で踏み止まった奇跡のご本尊を「一心本尊」と名付けました。

この本尊さまの下に、はがきに一文字写経した納経をお願いしております。(納経料:105千円)

写経された方には、無難無災をご祈禱した「一心本尊お守りカード」(金属製)を授与致します。また一文字写経は木札に印字され本堂内に奉納掲示されます。

NHKテレビ「ゆく年くる年」「ニュースウオッチ9」等で全国に紹介されました。

お申し込み:徳泉寺復興委員会 0223-38-0320

東日本大震災を語り継ぐテレホン法話集 3.11その先へ 3部作

第3集『千話一話』—テレホン法話千話記念— 1,000円  
第2集『一歩先へ 二歩先へ』 1,000円  
第1集『まっすぐに ただ、まっすぐに』 【完売】

10年間のテレホン法話ライブを紙上再現

『月を流さず』—和尚の語り草— 1,500円

【新刊】徳泉寺復興誌

『青空があるじゃないか』 1,000円

【問い合わせ】 0223 - 38 - 0320 徳本寺